

①

テレビ番組の紹介

県政をもっと身近に!

岡山県議会がお届けするテレビ番組では、議員が自らの視点で「県政の今」を解説。定例会で議論された話題のポイントや、県政の重要課題などを30分で分かりやすくお伝えします。県政を身近に感じ、岡山の未来を一緒に考えてみませんか?

岡山県議会がお届けするテレビ番組では、議員が自らの視点で「県政の今」を解説。定例会で議論された話題のポイントや、県政の重要課題などを30分で分かりやすくお伝えします。県政を身近に感じ、岡山の未来を一緒に考えてみませんか?

県議会ホームページで公開中のタイトル(令和8年2月現在)

放送日	タイトル
令和7年 3月15日	みんなの岡山県議会 ～人口減少・産業振興を考える～
3月27日	岡山県議会だより ～2月定例会を終えて～
7月13日	深掘り!岡山県6月議会
9月13日	私たちの岡山県議会 ～安心して家族になれる岡山へ 結婚・子育て支援最前線～
9月27日	みんなの岡山県議会 ～県政ホトリポート「防災・環境・文化・医療」～
10月28日	県政のここが論点! ～岡山県議会9月定例会～
12月7日	Focus!岡山県議会 ～教職課程で学ぶ大学生の声、議会に届け!～
12月27日	私たちの岡山県議会 ～11月定例会で見てきた課題と新年への展望～

過去の放送番組は、放送終了から約1年間、県議会ホームページで配信中。パソコンやスマートフォンから、いつでも視聴できます。

岡山を世界にPR!

韓国で観光プロモーション

遠藤康洋議長は、11月2日から3日間、韓国を訪問し、本県の文化や特産品などの観光PRを実施。また、大韓航空本社を訪問し、直行便の利便性向上に向けた意見交換会を行いました。

大阪・関西万博でインドと交流

小林義明副議長は、9月29日、大阪・関西万博の「インド・岡山DAY」に出席。インドとの友好関係を再確認するとともに、今後の経済・文化交流の発展に向けた期待を表明しました。

代表質問から

サッカースタジアムについて

えもと きみかず
江本 公一 議員
【自由民主党】

フアジャーノ岡山はJ1残留を決め、大きな盛り上がりを見せている。新スタジアムの整備を求める署名は3か月余りで50万筆以上が集まり、県民の期待の大きさが現れたものと重く受け止めているが、署名に対する思いはどうか。また、多くの課題や様々な意見があるが、サッカースタジアムの検討を始めるべきだがいかがか、併せて伺いたい。

令和7年10月に、お話を求める署名を要望書とともに受け取り、県民の期待の大きさを感じたところである。署名活動により県民の皆様の盛り上がりが見え、また、全てのホームゲームで、岡山側の売り上げがアップしている現状等も踏まえ、県としても、どのように進めるかを真剣に検討していく必要があると考えている。

今後、多角的な視点で様々な資料の収集、調査、分析や、協議体の設置等も見据えた、幅広い関係者との協議を始めてまいりたい。

(知事答弁)

外国人材への日本語教育の担い手確保について

たかはし とおる
高橋 徹 議員
【民主・県民クラブ】

県では外国人材等支援推進計画を策定中だが、全国的に日本語教師を不足と深刻だ。国の調査では、常勤の日本語教師は14%、非常勤が33%、約半数はボランティアで、若い世代が職業として選んでいく状況だ。本県の日本語教育の担い手の現状と課題、また担い手の確保、育成、定着を図るための支援策について伺いたい。

県内の日本語教師数等の状況は全国水準と同程度で、令和5年度に市町村へ実施した県の調査では、日本語教室のスタッフ不足や高齢化が課題とされ、担い手の確保が急務と認識している。

県では、市町村と役割分担しながら、日本語教育に関心ある方の研修会への参加促進や、オンライン交流会を開催するなど、担い手の裾野拡大や資質向上に取り組んでいるところである。引き続き、日本語教育の体制整備に取り組み、外国人を含む全ての人が住みやすい多文化共生社会の実現に努めてまいりたい。

(知事答弁)

経済対策について

い で たえ こ
井出 妙子 議員
【公明党】

我が党は11月20日、家庭や中小企業、医療・福祉施設、農林水産業者等への経済対策について知事へ緊急要望を行ったところだが、実質賃金はマイナス基調が続いている。賃上げ余力が不足し、人材確保が困難な中小企業等では、生産性向上が急務であり、省力化とデジタル化の推進に加え、仕事のやり方やビジネスモデルの変革をもたらす取組の高度化を促すことが重要だ。今後の中小企業等の生産性向上や取組の高度化の支援について、所見を伺いたい。

中小企業等が賃上げ原資を持続的に生み出し、人材確保につなげていくためには、生産性向上や新たなビジネス展開、適正な価格転嫁を図ることが重要だと考えている。

このため、生産性向上に向けた設備導入や、企業価値等の向上を図る経営革新計画の策定等の支援のほか、適正な価格転嫁に向けたセミナーを開催しているところであり、引き続き、事業者の状況を踏まえた支援に努めてまいりたい。

(知事答弁)

11月定例会

県議会を振り返る

11月定例会は、11月27日から会期23日間が開かれ、諸議案の審議を終えて12月19日に閉会しました。

知事から提出された議案は計30件、議会提出の発議案は3件で、いずれも可決、認定または同意されました。

12月2日には代表質問が行われ、江本公一議員(自由民主党)、高橋徹議員(民主・県民クラブ)、井出妙子議員(公明党)の3名の議員が県政の諸課題について会派を代表して質問を行ったほか、12月5日と、9日から12日の計5日間にわたり、21名の議員が一般質問を行いました。

多文化共生社会

国籍や民族などの異なる人々が互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築きながら、地域社会の構成員として共に生きていく社会を目指す考え方。

ポイント解説

定例会

12月12日(金)	中川 雅子 議員 【公明党】
12月11日(木)	山本 雅彦 議員 【自民党】
12月10日(水)	福島 恭子 議員 【自民党】
12月9日(火)	天野 英久 議員 【自民党】
12月5日(金)	久徳 大輔 議員 【自民党】

一般質問を行った議員

12月12日(金)	中川 雅子 議員 【公明党】
12月11日(木)	山本 雅彦 議員 【自民党】
12月10日(水)	福島 恭子 議員 【自民党】
12月9日(火)	天野 英久 議員 【自民党】
12月5日(金)	久徳 大輔 議員 【自民党】

11月定例会議決結果

■ 予算案	11件可決	(11件中)
■ 事件案件	7件可決	(7件中)
	1件認定	(1件中)
■ 条例案	9件可決	(9件中)
■ 人事案件	2件同意	(2件中)
■ 委員会発議	3件可決	(3件中)